

## 工業時代の野球の思い出



平成8年卒 渡邊 潤

工業時代の野球の思い出というと、試合に勝ったという喜びもよりも怪我をしたことや夏合宿など苦しかったことの方が先に思い出されます。

肩を痛めた私の為に北村監督自らが運転して治療に連れて行ってくれたり、勉強会等にも参加させて頂きました。

3年生の最後の夏の大会は残念ながら一回戦で敗れてしまいましたが、痛みがなく最後までマウンドに立つことができたことは一番の喜びでもあり自信にもなりました。

当時支えてくれた監督、コーチ、チームの仲間には未だに感謝してまですし、この恩は一生忘れることはありません。

現在は自分自身が治療家として仕事をしていますが、私が監督さんにお世話になったように今度は後輩である野球部の選手達の応援団として微力ではありますが力になりたいと思っています。

※ 渡邊さんはアトラスナチュラルセラピー長崎（整体カイロプラクティック）を時津町で開院されています。

※ 詳しくは渡邊さんのホームページ (<http://atlas-nagasaki.net/>)

ブログ (<http://ameblo.jp/atlas369/>) をご覧下さい